



東田直樹さん × 山登敬之さん

往復書簡単行本出版記念講演&対談



僕たち、ちょっとは友達になれたかな

本誌『ビッグイシュー日本版』でご好評をいただいた、東田直樹さん（作家）と山登敬之さん（精神科医）の往復書簡が単行本『社会の中で居場所をつくる ― 自閉症の僕が生きていく風景 対話編』になります。

誌面では、全57回、2年5ヵ月にわたり、「記憶」、「自閉症者の秘めた理性」、「自閉症者への対応」、「純粹さ」、「嘘」、「自己愛」、「自分らしさ」、「人間という生き物」など、心に響く書簡がかわされました。12月20日（日）、待望の単行本化を記念して、お二人のご講演と対談が実現します。当事者、精神科医という立場をこえて交流を深めたお二人の対話に加え、会場の皆様とも大いに語り合います。あたたかで率直な対話の空間へ、あなたもどうぞお越しください。



東田直樹さん



山登敬之さん

12月10日、路上にて先行販売開始
1月15日より書店販売

ひがしだ・なおき

1992年千葉県生まれ。作家。『あるがままに自閉症です』（エスコアール）ほか、童話、詩、絵本、エッセイなど、これまで19冊出版。近著に『風になる』（ビッグイシュー日本）、『跳びはねる思考』（イースト・プレス）、『ありがとうは僕の耳にこだまする』（角川学芸出版）、『自閉症の僕の七転び八起き』（KADOKAWA）。『自閉症の僕が跳びはねる理由』の翻訳本『THE REASON I JUMP』が英国、米国、カナダで発売され、ベストセラー入りを果たす。

やまと・ひろゆき

1957年東京都生まれ。東京えびすさまクリニック院長、精神科医、医学博士。筑波大学大学院博士課程医学研究科修了。専門は、児童青年期の精神保健。著書に『新版・子どもの精神科』（ちくま文庫）、『芝居半分、病気半分』（紀伊国屋書店）、『母が認知症になってから考えたこと』（講談社）、『子どものミカタ』（日本評論社）など。

日時 **2015年12月20日（日）**

13時30分～15時30分（12時30分開場）

参加費 **2000円**（小学生以下無料、当日支払いのみ）

場所 **損保ジャパン日本興亜本社ビル2階 大会議室**

〒160-8338 新宿区西新宿 1-26-1

<http://www.sjnk.co.jp/company/outline/map/>

会場は
こちら



参加ご希望の方は、ビッグイシュー日本ホームページ (<http://www.bigissue.jp/>) よりお申込みください。

お問い合わせ：ビッグイシュー日本東京事務所 03-6802-6073 〒162-0065 東京都新宿区住吉町8番5号シンカイビル201号

協力：損保ジャパン日本興亜 主催：有限会社ビッグイシュー日本